

建設業の新時代の幕開けです。  
 いよいよ2019年4月1日(月)から「本運用」がスタート!

1 「本運用」について

- 建設キャリアアップシステムについては、いよいよ本年4月1日(月)から「本運用」がスタートします。
- 「本運用」は、運営主体が開発した就業履歴登録アプリ「建レコ」を、Windowsパソコンであれば本財団の専用HPからインストールできるようになり、また、iPad/iPhoneであればApp Storeからインストールできるようになることで開始されます。
- インストールの方法は、専用HPに掲載している「現場運用マニュアル」第6章をご参照ください。

事業者の皆様、技能者の皆様、お待たせいたしました。

建設キャリアアップカードをカードリーダーにタッチして就業履歴の蓄積を始めましょう!

技能者の方が素晴らしい仕事をされた「記憶」を「記録」として残せるようになります。

2 就業履歴の蓄積の方法について

- 技能者の方が、ICチップが内蔵された「建設キャリアアップカード」を、元請事業者が設置したカードリーダーにタッチすると、1日・1履歴の就業履歴が蓄積されます。1日に2箇所の現場で従事した場合は、1日・2履歴となります。
- 元請事業者の現場担当者の方は、「建レコ」にログインし、「就業履歴登録を開始」のボタンを押して、技能者の方々の入場をお待ちください。  
 また、その現場におけるシステムの運用方針(カードリーダーの設置場所、現場監督の方の持ち運びの方法、1日の中での利用のタイミング、入場時刻・退場時刻を記録するかなど)の技能者や下請事業者の方への周知にご配慮願います。
- インターネット環境が用意できない現場の場合や、カードリーダーへのタッチをできなかった時には、事後にシステムにログインして就業履歴を直接蓄積することができます。  
 その場合、システム上で元請事業者の方の承認を得れば、正式な就業履歴として扱われます。

パソコン (Windows)



iPad



iPhone



## 第2回 建設・測量生産性向上展(CSPI-EXPO)に出展いたします!

<日程: 2019年5月22日(水)~24日(金) 場所: 幕張メッセ(千葉市)>

### 1 第2回建設・測量生産性向上展への参加について

- 本年4月1日(月)、建設キャリアアップシステムの「本運用」がスタートしました。  
本システムは、技能者の処遇改善と建設業の担い手確保、また、現場管理の効率化を進めるためのインフラです。  
事業者・技能者の登録から現場での技能者の就業履歴蓄積まで一貫したシステムの運用が4月1日より始まりました。それに伴い、関係者の皆様の関心も高まっており、私も建設業振興基金にも、速やかな登録、円滑な現場運用などの観点から幅広いご質問・ご要望が寄せられております。
- 当基金は、国土交通省の指導の下、本システムの運営を担っております。建設・測量生産性向上展におきましては、より多くの皆様に理解を深めていただき、またご利用いただけるよう、分かりやすく本システムを紹介いたします。多くの事業者・技能者の皆様のご来場を心よりお待ちしております。

### 2 建設キャリアアップシステムに関する出展について

- 基金ブースでは、就業履歴を現場で登録するためのアプリ「建レコ」を紹介し、技能者が持つ建設キャリアアップカードと現場で使用するカードリーダーを使って実演します。  
また、「建レコ」に限らず、担当職員が様々なご質問やご相談に丁寧にお答えします。  
・場所は、展示ホール11「A-30」です。
- セミナー会場では、国土交通省土地・建設産業局建設市場整備課担当官及び当基金担当者による説明会を開催します。  
・3日間とも、午前11:00~12:00です。  
・場所は、セミナーD会場です。

#### <イメージ>



※ 建設業団体の皆様には、招待券をお送りします。また、招待券がなくても、イベントのHPにアクセスし事前登録いただければ、無料で入場できます。

**招待券** 日本最大! 初出展70社を加え200社が出展!※

※招待券1枚につき1名様入場可

建設(土木・建築)・測量業界の最先端技術・製品・サービスが一箇所に集結!!

**第2回 建設・測量生産性向上展**

**会期**: 2019年5月22日(水)~24日(金) 10:00~17:00 (観覧日時のみ16:00)

※22日9:40~ 受付開始によるオープニングセレモニー

**会場**: 幕張メッセ 展示ホール9・10・11、特別展示スペース(実機デモンストレーション)

**主催**: 建設・測量生産性向上展 実行委員会  
協賛: 経済産業省、国土交通省

**後援**: (公)国土交通省 (一)国土建設振興協会 (一)国土建設振興協会 (一)国土建設振興協会  
(一)国土建設振興協会 (一)国土建設振興協会 (一)国土建設振興協会  
(一)国土建設振興協会 (一)国土建設振興協会 (一)国土建設振興協会  
(一)国土建設振興協会 (一)国土建設振興協会 (一)国土建設振興協会  
(一)国土建設振興協会 (一)国土建設振興協会 (一)国土建設振興協会

協力機関: ハイウェイテクノフェア (公)国土建設振興協会

当社があなたを招待いたします

〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-30 アルス市ヶ谷 3F  
TEL: 03-3237-3430 FAX: 03-3237-5009 E-Mail: office@cspi-expo.com  
http://cspi-expo.com/

ご来場者に(公)土木学会のCPD、(一社)全国土木施工管理技士連合会のCPDS 3unit付与(要受付)  
CPD、CPDSの申請は、必ず講習終了30日以内に講習の修了通知を本人が郵送で行なう必要があります。

**関係部署や関係者の皆さままでご来場ください!!**

**本展示会の特徴**

- 本業界最大! 屋内/屋外合計1100ブース以上が集結!
- CPD、CPDS対象のセミナーなど、40セッションを超えるセミナーを開催(取組無料)
- 200ブースを超える屋外展示場では最新機種の実演が行われます。
- 建設業・測量業界の最新の製品・技術・ソフトウェアなどは検閲時が行えます。

追加招待券をご希望の方は、公式HPよりお問い合わせください

本展はビジネスショーですので必ず名刺をお持ちください。

● 事前登録または本券をお持ちでない場合は、入場料3,000円(税込)が必要です。  
● 招待券1枚につき1名様限り有効です。コピーしてお使いいただくことはできません。





「技能者情報登録数」及び「事業者情報登録数」について、毎月継続的に公表いたします。  
 全国の技能者及び事業者の皆様のご登録をお待ちしております！

## 1 登録数合計と都道府県別登録数について

○ 本年4月1日(月)、建設キャリアアップシステムの「本運用」がスタートしましたが、「技能者情報登録」と「事業者情報登録」は、技能者の就業履歴蓄積など現場運用に至るシステムのすべてのフローのスタート地点です。

このたび、2019年4月30日現在の登録数合計・都道府県別登録数(ID発行数)を公表いたしました。

- ・ 技能者情報登録 合計 29,753件
- ・ 事業者情報登録 合計 10,998件

今後、専用HPにおいて、前月末の登録数を継続的に提示させていただきますので、その状況を把握していただくとともに、皆様の取組のための参考にしていただければ幸いです。

○ なお、本運用開始後の本年4月の登録数は次のとおりで、昨年度平均と比較して高い実績でした。

- ・ 技能者情報登録 12,044件
- ・ 事業者情報登録 3,219件

2019年度までの登録目標は、18年度との累計で、技能者は100万人、事業者は13万社ですので、この目標の達成に向けてご尽力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 2 登録促進の取組について

○ 本財団といたしましては、建設キャリアアップシステムの普及に向け、

- ・ 説明会について、全国の地方都市で遍く開催したり、登録の代行申請に係る実務担当の方を対象としたものなどニーズに応じた開催、
- ・ 登録申請項目の中で、特に不備率の高いものについての運用改善による登録のスピード化
- ・ 職種等のバリエーションを考慮した「モデル現場」のセットにより地域の現場運用の模範的な姿の提示、
- ・ API連携で認定を受けた民間システムとのタイアップによる利便性向上や活用の拡大

などに幅広く取り組んでまいります。

○ 各建設業団体等の皆様におかれましては、今後とも、ご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

○ 説明会の開催などご要望がございましたら、お気軽にご相談いただければ幸いです。

pcus 都道府県別登録数			2019/4/30 現在		
技能者 (現住所)			事業者 (所在地)		
No	都道府県	技能者ID数	No	都道府県	事業者ID数
1	北海道	1,389	1	北海道	469
2	青森県	506	2	青森県	119
3	岩手県	718	3	岩手県	140
4	宮城県	1,152	4	宮城県	288
5	秋田県	201	5	秋田県	52
6	山形県	282	6	山形県	64
7	福島県	454	7	福島県	119
8	茨城県	550	8	茨城県	154
9	栃木県	126	9	栃木県	93
10	群馬県	156	10	群馬県	91
11	埼玉県	2,051	11	埼玉県	648
12	千葉県	1,990	12	千葉県	490
13	東京都	3,465	13	東京都	2,005
14	神奈川県	2,216	14	神奈川県	792
15	新潟県	995	15	新潟県	184
16	富山県	323	16	富山県	128
17	石川県	316	17	石川県	120
18	福井県	263	18	福井県	81
19	山梨県	189	19	山梨県	35
20	長野県	340	20	長野県	94
21	岐阜県	439	21	岐阜県	167
22	静岡県	465	22	静岡県	176
23	愛知県	1,579	23	愛知県	731
24	三重県	398	24	三重県	123
25	滋賀県	124	25	滋賀県	50
26	京都府	257	26	京都府	130
27	大阪府	1,620	27	大阪府	905
28	兵庫県	779	28	兵庫県	363
29	奈良県	161	29	奈良県	58
30	和歌山県	65	30	和歌山県	29
31	鳥取県	56	31	鳥取県	30
32	島根県	425	32	島根県	114
33	岡山県	358	33	岡山県	148
34	広島県	799	34	広島県	309
35	山口県	219	35	山口県	108
36	徳島県	294	36	徳島県	93
37	香川県	621	37	香川県	171
38	愛媛県	434	38	愛媛県	162
39	高知県	245	39	高知県	54
40	福岡県	1,165	40	福岡県	415
41	佐賀県	102	41	佐賀県	41
42	長崎県	276	42	長崎県	57
43	熊本県	460	43	熊本県	116
44	大分県	139	44	大分県	72
45	宮崎県	234	45	宮崎県	74
46	鹿児島県	222	46	鹿児島県	96
47	沖縄県	135	47	沖縄県	40
	合計	29,753		合計	10,998



全国で「現場・契約情報」が登録され、現場運用の準備が着実に進められています！

○ 建設キャリアアップシステムにおいては、元請事業者の皆様にも、現場を開設した際、「現場・契約情報」の登録をお願いしております。

本システムに登録した技能者の皆様には、「いつ、どの現場で、どの職種で、どのような立場（職長など）で、どのような作業内容で就業したか」日々の就業履歴を蓄積していただきますが、それは、「現場・契約情報」が登録された現場ごとで行われるものです。

＜現場・契約情報の登録内容＞

現場名、就業履歴蓄積期間、発注区分、有害物質の取扱いの有無、工事の種類など。

○ 「現場・契約情報」の登録は、本年4月の本運用開始以降、全国で着実に進めていただいています。

そして、施工体制が登録され、カードリーダーが用意されて、実際に運用が開始された現場をはじめ、「現場・契約情報」が登録され「現場ID」が付与された現場について、技能者や事業者の皆様、ひいては地域にアピールしていただけるよう、ステッカーを準備いたしました。

お取り寄せ方法等については、準備が整い次第、専用HPに公開いたします。

＜ステッカーのデザイン＞



「建設・測量生産性向上展」へ大勢の皆様にお越しいただき、誠にありがとうございました！

○ 本年5月22日（水）～24日（金）に幕張メッセ（千葉市）で開催された「第2回建設・測量生産性向上展」に、国土交通省の後援を得て、出展いたしました。

ブースでは、就業履歴登録アプリ「建レコ」の実演やパンフレット・チラシの提供をさせていただくとともに、個別のご質問・ご相談をお受けいたしました。また、3日間連続で特別セミナーを開催したところ、いずれも満席で、立見の方までおられました。ご来場、誠にありがとうございました。

○ 今後とも、いろいろな機会を捉えて、本システムへのご理解の増進と普及に努めてまいります。



## 技能者情報登録の代行申請実務を担う皆様との勉強会を開催しました！

- 建設キャリアアップシステムへの技能者情報登録については、所属事業者、上位下請事業者及び元請事業者の皆様が、技能者本人に代わって、代行申請を行うことができます。  
日頃現場仕事で忙しい技能者の方々のために、関係事業者において実務を担っておられる方が代行申請を行っていただければ、技能者の皆様は大変助かりますし、効率的に登録を進めていただくことができます。実務担当の皆様におかれましては、趣旨御理解の上どうぞよろしくお願いいたします。
- このたび、一次下請事業者としての仕事をされ、二次以下の事業者のとりまとめ役をされることが多い専門工事企業の皆様にお集まりいただき、登録の代行申請実務に関する勉強会を試行開催いたしました。第1回目は、登録基幹技能者制度推進協議会構成団体にお声がけして、7月18日(木)に本財団において行いました。(この後も試行開催を続けております。)  
内容としては、インターネットによる代行申請の方法、一括取込み用エクセルファイルの使い方などについて、本財団の担当者から解説させていただいた上で、御参加の皆様から、申請手続の具体的進め方を含め幅広い御質問や御意見・御提案をいただきました。勉強会終了後も、型枠工事業の皆様と意見交換を行いました。全体を通して、運営主体としても今後の普及活動につながる有意義なものとなりました。  
お忙しい中で御参加いただき、心より感謝申し上げます。
- 今回の気付きを踏まえ、パソコンに実際に触れていただくような登録会にしていくこと、事業者情報登録の代行申請についても資料に追加することなど、もっとわかりやすく効果的な勉強会となるよう検討してまいります。  
**<代行申請勉強会の様子(場所:本財団会議室)>**



## インターネット申請による技能者情報登録時の補正を運営主体において実施します！

- 技能者情報登録及び事業者情報登録を郵送申請や受付窓口申請でされる場合、これまで、申請書に記載された内容と添付の証明書類の間に相違があるときには、運営主体の審査の際に正しい証明書類の方に合わせて登録する補正を行っております。  
今後は、技能者情報登録のインターネット申請の場合も、運営主体において補正をいたします。これにより、社会保険、保有資格などの証明書類を正しく添付して申請いただければ、申請書の記載内容に不備があっても、申請者の方に修正の手間をおかけすることはなくなり、手続のスピード化が図られることと考えると考えております。
- 本財団の専用HPにおいては、不備扱いとなってしまう内容の改善方法など登録申請にあたっての留意事項を掲載しておりますので、是非御参照願います。  
引き続き、皆様にごできる限り無用の御負担をおかけしないよう、丁寧な御説明に努めてまいります。



## 「全国地方都市セミナー」を本年9月から12月に開催いたします!

### 1 セミナーの目的について

○ 建設キャリアアップシステムについて、事業者及び技能者を始め関係団体等の皆様に御理解を深めていただき、事業者・技能者みんなで納得感を持って同システムに御参加いただけますよう、(一財)建設業振興基金の主催で、国土交通省の御後援を得て、「全国地方都市セミナー」を開催いたします。

○ 昨年度は、7月に、東京、大阪及び名古屋において計4回にわたり、事業者登録・技能者登録を進めていただくための説明会を、2月から3月に、全国9ブロックの中心都市(札幌、仙台、東京、金沢、名古屋、大阪、広島、高松及び福岡)において計15回にわたり、本運用直前というタイミングを踏まえ登録から現場運用のフローを中心とした説明会を開催いたしました。総合工事業、専門工事業、設備工事業を始め、建設業団体、行政書士事務所など幅広い分野で建設業を支えておられる皆様約5,000名の方々に御参加いただきました。

○ 今回は、大都市圏において登録への勢いが増大していることを受け、それを全国に拡げていくことを目的に、本年9月から12月に全ての都道府県庁所在都市等で遍く説明会を開催いたします。<右表>

#### <日程一覧>

北海道・東北地区		近畿地区	
北海道・札幌	10月15日(火)	滋賀	11月12日(火)
北海道・旭川	10月16日(水)	京都	11月11日(月)
青森	10月8日(火)	大阪	10月3日(木)
岩手	10月7日(月)	兵庫	11月21日(木)
宮城	10月28日(月)	奈良	11月27日(木)
秋田	10月29日(火)	和歌山	11月26日(火)
山形	10月23日(水)		
福島	10月18日(金)		
関東・甲信越地区		中国地区	
茨城	10月21日(月)	鳥取	12月12日(木)
栃木	10月31日(水)	島根	12月11日(水)
群馬	12月10日(火)	岡山	11月22日(金)
埼玉	10月1日 (火)	広島	12月5日(木)
千葉	11月20日(水)	山口	12月4日(水)
東京	10月4日(金)		
神奈川	11月6日(水)	四国地区	
山梨	12月6日(金)	香川	12月3日(火)
新潟	11月7日(木)	徳島	11月28日(木)
長野	11月15日(金)	愛媛	12月2日(月)
		高知	11月29日(金)
北陸地区		九州・沖縄地区	
富山	12月13日(金)	福岡	11月7日(木)
石川	11月14日(木)	佐賀	11月19日(火)
福井	9月27日(金)	長崎	11月18日(月)
		熊本	12月9日(月)
中部地区		大分	11月8日(金)
岐阜	10月2日(水)	宮崎	11月25日(月)
静岡	10月9日(水)	鹿児島	11月26日(火)
愛知	10月11日(金)	沖縄	11月5日(火)
三重	10月25日(金)		

### 2 セミナーの内容について

○ 本セミナーでは、建設キャリアアップシステムの目的や効果、政策展開、代行申請などの登録方法、運用の概要など(第I部・II部)に加え、同システムへの登録が義務付けられる建設分野の外国人材の受入れ(第III部)について、最新の内容を御説明いたします。

説明者は、各会場によって異なりますが、国土交通省本省建設市場整備課・地方整備局建政部、建設業振興基金、建設技能人材機構・国際建設技能振興機構が役割分担して担当いたします。

○ 参加費は無料です。

趣旨御理解の上、奮って御参加いただければ幸いです。

なお、東京、大阪などブロック中心都市の会場で申込みが集中しておりますので、周辺都市の会場への参加を是非とも御検討願います。

#### <昨年度の開催の様子>

東京会場(3月4日)⇒



名古屋会場(3月1日)⇒



建設業振興基金専用HPからお申し込みください!

<https://www.ccus.jp/>

**技能者情報登録数が10万人を超え、事業者情報登録数が2万社を超えました!**

- 建設キャリアアップシステムへの技能者情報登録については、8月31日(土)現在、10万916人となり、10万人を超えました。これで、10万人以上の技能者の皆様が建設キャリアアップカードをお持ちになっています。  
3月末時点の登録数は1万8千人でしたので、本運用の始まった4月以降の5か月間で5.7倍になりました。
- 本財団といたしましては、今後とも、すべての都道府県庁所在都市等において行う全国地方都市セミナーの開催、登録の代行申請実務担当者向けの登録会・講習会の展開、インターネットによる登録の代行申請手続に関する説明動画(YouTube)のアップなど幅広い取組を進め、技能者・事業者の御理解を広がっていくことで、新たに登録申請を進めていただく方々の増加を図ってまいります。  
どうか御支援・御協力の程よろしくお願いいたします。
- 事業者情報登録については、8月31日(土)現在、2万312社となり、3月末時点の登録数は8千6百社でしたので、この5か月間で2.4倍になりました。  
登録を完了された事業者の皆様におかれましては、グループの関係事業者や傘下の所属技能者の皆様に、速やかに登録申請を進めていただくよう働きかけていただければ幸いです。
- 登録数合計や都道府県別登録数の詳細は、本財団の専用HPをご覧ください。

**現場・契約情報登録数が7千件近くにまでなりました!**

- 元請事業者により「現場・契約情報」が登録され、「現場ID」が取得された現場数は、9月2日(月)現在、6,860件です。現場登録も着実に増加しています。
- 建設キャリアアップシステムへ「現場・契約情報」が登録されている現場であることを、その現場に入る技能者や事業者、ひいては地域にアピールしていただけるよう、「登録済現場ステッカー」を用意いたしました。  
お取り寄せは、(株)つくし工房へ注文をお願いいたします。  
(TEL:03-3977-3333、FAX:0800-888-9333)

[https://www.tukusi.co.jp/data/leaflet/42/file\\_20190902114853\\_jwlsYp.pdf](https://www.tukusi.co.jp/data/leaflet/42/file_20190902114853_jwlsYp.pdf)

<登録済現場ステッカーの掲示例>



公共工事における評価等に関して、建設キャリアアップシステムの活用が始まっています！

発注者からも、本システムの技能者の処遇改善等に向けた重要性が注目されてきたことの表れでしょう。

## 1 経営事項審査の審査基準の改正について

- 令和元年9月13日に開催された国土交通省の中央建設業審議会において、建設キャリアアップシステムを活用した技能者能力評価が、公共事業の入札に参加しようとする建設業者に対する経営に関する客観的事項についての審査を行う「経営事項審査」の審査基準に導入されることが決定されました。
- 建設キャリアアップシステムに蓄積される技能者の就業履歴等のデータを活用して、技能者の能力がレベル1～4の4段階にレベル判定されますが、技術力(Z)において、優れた技能を有する技能者を雇用する事業者が高く評価されることとなります(令和2年4月より施行予定)。
  - ⇒ レベル4と判定された技能者について、「登録基幹技能者」同等のレベルと評価し、3点の評点を付与。
  - ⇒ レベル3と判定された技能者について、「技能士1級」同等のレベルと評価し、2点の評点を付与。
 また、その他の審査項目(社会性等)区分(W)において、継続的な教育意欲を促進させていく観点から、事業者による技術者及び技能者の技術又は技能の向上の取組の状況が新たに評価されます(本件改正は令和3年4月を予定)。
  - ⇒ 技能者点(10点満点)については、基準日前3年間における能力評価基準でレベル2以上にアップした技能者の雇用状況(アップした技能者の割合)から評点が決定。

＜国土交通省HP＞ <https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/content/001310003.pdf>

## 2 山梨県はじめ地方公共団体の取組について

- 山梨県は、建設キャリアアップシステムの技能者能力評価に関する意義を踏まえ、全国に先駆け、工事発注において本システムの活用に取り組んでいる事業者を評価していくこととしました。
 

具体的には、令和元年10月1日以降に公告する、総合評価落札方式による土木一式工事(県土整備部で試行)を対象として、入札参加する事業者が本システムに登録済みで、かつその事業者が雇用する建設技能者が登録済みである場合に、評価点2を加点するとのことです。なお、建設技能者を雇用していない事業者については、事業者登録のみでも評価点2を加点するとのことです。

＜山梨県HP＞ <https://www.pref.yamanashi.jp/gijutsukanri/96812791066.html>
- 福岡県は、今年度から、建設工事の競争入札参加資格審査項目における働き方改革の推進に係る評価項目の中で、建設キャリアアップシステムへの事業者登録を選択項目の一つとして位置付けています。長野県ほかでも加点評価に向けた検討が始まっているとの報道があります。





## 住宅建築分野における現場開設・運用の取組が始まっています！

- 建設キャリアアップシステムについては、9月末時点で、技能者登録が11万6,290人、事業者登録が2万2,516社となっています。  
そして、元請事業者による現場・契約情報登録が約8,000件となっています。
- 住宅建築分野の現場開設・運用を推進していくため、住宅建築系の各建設業団体が一致協力して、カードリーダーを実際の現場に導入し、運用の実体験を通じて、業界全体に普及啓発していく取組を始められています。  
本年9月2日(月)のキックオフ会合に続き、10月11日(金)には、参加団体と現場運用事業者が一堂に会して、説明会が開催されました。その際、国土交通省住宅局木造住宅振興室の担当官もご臨席され、激励と期待の御挨拶をいただきました。  
※ 参加団体は次のとおりです。  
(一社)JBN・全国工務店協会、全国建設労働組合総連合、(一社)全国住宅産業地域活性化協議会、(一社)全国中小建築工事業団体連合会、(一社)日本ログハウス協会、(一社)愛知県建設団体連合会
- 説明会の中では、今年度内の実施スケジュールに加え、現場・契約情報登録に関し現場管理者(監督)を決めて現場の登録をシステム上で簡便に行う方法の説明、現場に入る事業者・技能者や地域に登録現場であることをアピールする「登録済現場ステッカー」の紹介、就業履歴登録アプリ「建レコ」をインストールした通信機材とカードリーダーのセットである「現場キット」(試作品)の使い方などが議題となりました。  
参加者から現場キットの使い勝手の向上のための工夫に関する御提案をいただくなど現場開設・運用をスムーズに進める方向で活発な情報交換が行われました。

### <説明会の様子>



説明会において、「建レコ」の屋外用現場キット(試作品)のデモンストレーションを行いました。雨に降られても大丈夫とのこと！



東北で初めて「建設キャリアアップシステム運用現場見学会」が開催されました！

- 建設キャリアアップシステムについては、全国各地で現場運用が始まっており、登録現場において元請事業者がカードリーダーを設置し、技能者の方々が日々建設キャリアアップカードをタッチして、就業履歴を蓄積されています。
- 本年11月8日（金）、（一社）日本建設業連合会東北支部と国土交通省東北地方整備局主催により、建設キャリアアップシステム運用現場見学会が開催されましたので、その様子を御紹介いたします。  
発注者の三菱地所（株）、パナソニックホームズ（株）及び関電不動産開発（株）、元請事業者の大成建設（株）と関係専門工事業者の皆様の御協力の下で行われました。  
場所は、宮城県仙台市泉区にある泉パークタウン。新たに721区画の戸建宅地を48万㎡の広大な丘陵地に造成する工事で、機械土工の重機がたくさん導入されていました。
- 現場事務所の会議室において、大成建設（株）の現場管理者の方が、実際に建設キャリアアップシステムにログインし、現場の基本情報、施工体制登録事業者一覧、施工体制登録技能者一覧、事業者データ、技能者データ、就業履歴月別カレンダー等の閲覧画面をスクリーンに投影して御説明してくださいました。  
必要な技能者・事業者情報や施工体制・作業員名簿の登録をしておけば、具体的な画面を閲覧できて簡単に内容を確認できるのだと実感できました。



- その後、日頃朝礼が行われる場所において、就業履歴登録アプリ「建レコ」をインストールしたiPadにつないだカードリーダーに、技能者の方おふたりが御自分の建設キャリアアップカードをタッチされる実演が行われました。  
そして、おふたりへのインタビューがあり、感想や期待の声をいただきました。



経験と技能を積んでゴールドカードを目指します。

カードをタッチするだけで就業履歴を記録できるので、長く働いた人の処遇改善につながればいいですね。

